

アグリ・トップ® 硫黄くん煙器

硫黄専用 電気加熱式くん煙器



省電力
高効率
を実現

施設作物のうどんこ病・白さび病の予防対策に

蒸散効率の高い安全・安心設計を実現!



アグリ・トップ®
硫黄くん煙器外観

総販売元 株式会社 アグリセクト
製造元 日栄インテック株式会社

アグリ・トップ® 硫黄くん煙器の特長

- 硫黄蒸散温度
最適値145°Cを実現
- 熱源は安全な高性能
セラミックヒーター
- 消費電力は
業界初の24W
- SUS304を採用
(耐食性・耐錆性)
- 容易な通電確認
(パイロットランプ点灯)
- 高精度な国産製品

蒸散設定温度

145°C を
しっかりキープ!!*

安定した蒸散量が見込めます!

*蒸発皿液中の計測値 (製造元試験データに基づきます)

アグリ・トップ®硫黄くん煙器の開発ポイント

1

安定した蒸散量

保温性を高め、硫黄の蒸散設定温度145℃をしっかりキープすることで、硫黄成分を安定的に蒸散させます。

2

さらに省電力に

セラミックヒーターの伝熱性を高め、消費電力をさらに下げることになりました。

3

こだわりの外観






これまでにない多面的なデザインに仕上げました。



図.アグリ・トップ®硫黄くん煙器の蒸発皿液中温度の推移 (26℃環境下での計測値)

硫黄くん煙器性能比較表

※製造元データに基づきます (26℃環境下での計測値)

	蒸散温度 ※1	1時間あたりの平均蒸散量	消費電力 (100V)	くん煙器作動時の硫黄粒剤の状態 ※2
アグリ・トップ® 硫黄くん煙器	145℃	0.20g	24W	 粘性がない液状
A社製品	210℃	0.24g	34W	 蒸発皿底部分の粘性が高い
B社製品	170~190℃	0.20g	33W	 粘性がない液状
C社製品	125℃	0.08g	35W	 溶け残りあり
D社製品	200℃	0.21g	30W	 蒸発皿底部分の粘性が高い

※1 蒸発皿液中の測定値

※2 くん煙器を1時間連続作動させた場合の硫黄粒剤の状態

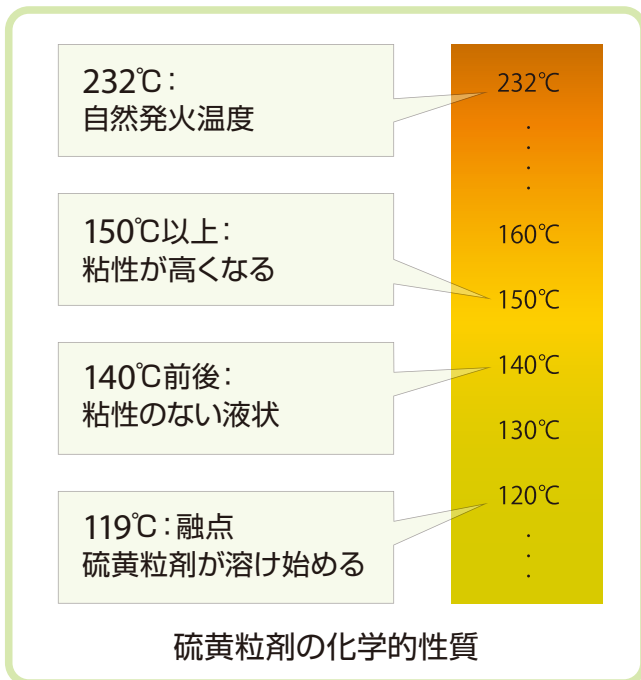
硫黄粒剤の適用病害虫名

適用病害虫名	作物名	適用場所	使用量
うどんこ病	なす、いちご、メロン、きゅうり、かぼちゃ、とうがん、すいか、ピーマン、ばら、とうがらし類、食用ミニバラ	園芸用ガラス室、ビニールハウス、ビニールトンネル等密閉可能な場所	6~16g/2000㎡ (高さ2m、床面積1000㎡)
白さび病	きく		10~16g/2000㎡ (高さ2m、床面積1000㎡)

※細井硫黄粒剤及び三光硫黄粒剤の登録内容です。

※使用にあたっては、硫黄粒剤の容器ラベルの内容を確認してください。

硫黄粒剤のくん煙について



液状化した硫黄粒剤は、加熱温度によって粘性に違いがでます。

加熱温度域のうち、硫黄成分がもっとも効率よく蒸散するのは、“粘性のない液状”になる140°C前後といわれています。

加熱温度が低いと硫黄が十分に蒸散されません。また、加熱温度が高すぎると、液の粘性が高くなって蒸散効率が低下するほか、亜硫酸ガスが発生する可能性があり、その場合、栽培作物に生育障害を起こす恐れがあります。

■硫黄の殺菌作用

硫黄は病原菌の呼吸を阻害することで殺菌作用を示すと考えられています。またその効果は、できるだけ微細な粒子を散布することにより高まるとされています。

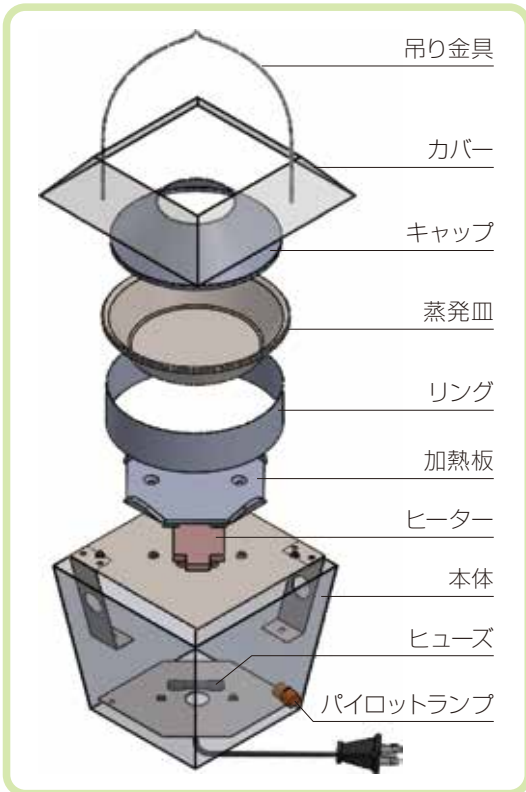
くん煙器は、加熱によって硫黄を煙状の微細な粒子*として空中に拡散（蒸散）させます。硫黄の粒子が作物の表面に付着あるいは病原菌に直接接触することで、病害の発生を予防します。

※くん煙器による蒸散粒子:1~5μmが90%以上
動力噴霧器による通常の薬液の散布粒子:50μm以上
(1μmは0.001mm)

■有用生物への影響

マルハナバチ・天敵生物に対する硫黄くん煙の影響はほとんどありません。
(蒸散量によっては天敵生物の活性が若干低下する場合があります。)

アグリ・トップ®硫黄くん煙器について



アグリ・トップ®硫黄くん煙器の構造

※商品の加熱板およびヒーターは本体に固定されています。

※ヒーター配線強化に耐熱ガラス繊維チューブを採用しました。

アグリ・トップ®硫黄くん煙器は、蒸散設定温度145℃を達成した、これまでにない高精度な硫黄くん煙器です。硫黄の蒸散効率ももっともよい、安全・安心な設計です。

アグリ・トップ®硫黄くん煙器の使い方

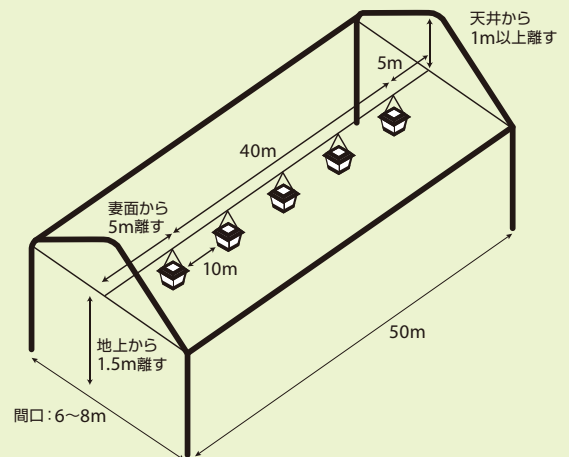
- ハウス内20坪に1台の割合での取り付けをおすすめします。
- 施設内の硫黄蒸散量に偏りができると病害予防効果が十分に得られません。くん煙器を等間隔になるよう配置してください（循環扇との併用も有効です）。
- 蒸発皿に硫黄粒剤（40g）を入れ、1回あたり3時間を目安に使用してください。
- 取扱説明書をよく読んでからお使いください。

※連続使用も可能ですが、作物に薬害などの影響が出る場合がありますので、間欠運転での使用をおすすめします。

※外気温が低い場合やキク白さび病対策で使用される場合は、蒸散時間を長めに設定してください。

施設内設置例：50m単棟ビニルハウスの場合

- 硫黄粒剤の容器ラベルの内容をご確認のうえ、設置台数を決定してください（1時間あたりの平均蒸散量0.20gを目安としてください）。
- ヒーターの特性上、定常状態になるまでは50W弱の電力消費になります。配線の容量はこれを考慮してご選定ください。



アグリ・トップ®硫黄くん煙器の仕様

定格電圧	AC100V
定格消費電力	24W*
ヒューズ	2A
ヒーター	セラミックヒーター

本体材質	ステンレス SUS304
寸法(W×D×H)	140mm×140mm×140mm
電源コード	2m
重量	818g

※26℃環境下での計測値

2017.10

お問い合わせ・ご注文は

販売元